専門家登録票

所属法人名称	株式会社農業サポートセンター								
法人代表者氏名	高橋太一郎				電話	06-4302-5941			
法人所在地	〒	543	―	0062	都道府県	大阪府	市町村	大阪市	
	天王寺区逢阪1丁目1-16FT逢阪ビル603								
登録専門家氏名	高橋太一郎								
メールアドレス	t-takahashi@nousapo.co.jp						生年西暦	1981	年
連絡先住所	〒	543	―	0062	都道府県	大阪府	市町村	大阪市	
	天王寺区逢阪1丁目1-16FT逢阪ビル603								

専門分野		具体的内容	実績産業分野
第１	創業・新店舗開業	農業参入	食品製造業及び流通業・福祉事業所
第２	経営管理	6次産業化	農林漁業者
第３	商品開発・商品設計	農機具・農業資材開発	機械類製造業・情報サービス業
第４	海外展開	農機具・アプリ開発	機械類製造業・情報サービス業

取得資格	中小企業診断士・地域限定旅行業務取扱管理者

	指導内容概要	実績成果
指導実績	障がい者福祉施設の運営法人から水耕栽培による農業参入の相談を受けました。当該法人の販路、水耕栽培の設備について情報を整理し、水耕栽培の運営管理、栽培品目の選定、収支計画立案のアドバイスを行いました。	農業参入3年で単年度黒字を達成しました。
	中山間地域における農家の組合から、農産物の販売単価向上について相談を受けました。新たな農産物による産地化と一般消費者への直販を提案し、作物の選定やブランド化など、地域の6次産業化のアドバイスを行いました。	新たな農産物の出荷組合の設立と農産物直売所等への農産物の販売が開始しました。
	農機具のメーカーから新商品の販路開拓について相談を受けました。農機具の特徴、競合する商品に対する優位性、対象する市場についてアドバイスしました。	販売代理店と契約が結べ、参入していなかった県での販売実績ができました。
	ファブレスメーカーから新たに農機具市場に参入したいと相談を受けました。農業において機械化が望まれている作業、農家の収益性についてアドバイスを行いました。	農機具の商品化に成功し、海外での販売実績もできました。

指導実績	水稲の生産者から収量向上のための生産管理について相談を受けました。現状の生産管理の方法、反収、使用している肥料や農薬、収支について情報を整理し、生産管理のITツールを紹介しました。	スマート農業に関するITを導入し、県内の平均値を上回る収量を達成しました。
	レストラン向けに農産物を販売している農業法人から出荷量の安定化のためのアドバイスを求められました。農業設備や生産記録を確認し、加温設備の導入と補助金の活用を提案しました。	ものづくり補助金に採択され、出荷量の安定化を実現し、販路が拡大しました。
	海外の農業生産組合から、生産性向上に関する技術を求められました。生産性を低下させている要因の分析、現状の対策についてヒアリングし、病気の発生前に農薬散布することを提案しました。	最適な農薬散布の情報提供に向けてプロジェクトが立ち上がり、効果の検証で継続的に情報交換することとなりました。
	障がい者の就労支援を行っている農業法人からコロナ禍で売上高が減少したため、売上高向上のための対応を求められました。BtoC向けの商品企画、市場調査、補助金申請の提案を行いました。	県の補助金に採択され、テイクアウト用の商品開発を行い、コロナ禍で売れ残った農産物を全量売り切りました。
	コロナ禍で売上高が低下している工務店から、工務店の他に事業を立ち上げ、感染症のリスクを分散させたいと相談を受けました。強みの抽出、市場分析、ターゲットの分析、活用できる販路等の情報を整理し、民泊の実施を提案しました。	補助金を活用して民泊をオープンし、オープンから2か月先まで予約が埋まる状況となりました。
	食品加工会社から歩留まり向上のための機械装置の導入で補助金活用の相談を受けました。現状の加工方法の課題、導入する機械装置での加工試験の内容、目標とする歩留まり率などの情報を整理しました。	ものづくり補助金に採択され、目標とする歩留まり率を達成しました。
	婦人服小売店からコロナ禍で売上高が低下したため、非対面の販売方式の導入により売上高を回復させたいという相談を受けました。非対面を希望される方の顧客層の調査、サービス内容をディスカッションし、非対面の販売システムを導入しました。	持続化補助金の採択を受け、非対面で婦人服の販売を行い、売上高向上を実現しました。